

2017年3月21日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2017年2月実績、3月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が拡大
～3月 はマイナス幅が縮小する見通し～

1 売上

2017年2月の売上 DI は、1月(▲11.8)からマイナス幅が0.8ポイント拡大し、▲12.6となった。3月は、▲6.9とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲18.3→▲22.9)、非製造業(▲11.2→▲11.9)ともにマイナス幅が拡大した。

2 採算

2017年2月の採算 DI は、1月(1.3)から4.0ポイント上昇し、5.3となった。3月は、7.6とさらに上昇する見通しとなっている。

3 雇用

従業員過不足 DI は、20.9となった。業種別にみると、飲食店が39.7と最も高く、次いで建設業(35.1)、運輸業(33.9)の順となっている。

従業員の給与水準が1年前と比べて「上昇」と回答した企業割合は、27.9%となった。

<調査の要領> 調査時点 2017年3月1日～3日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,245企業
回答率 83.0%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:鈴木、藤井)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

運輸業（同 20 人未満）

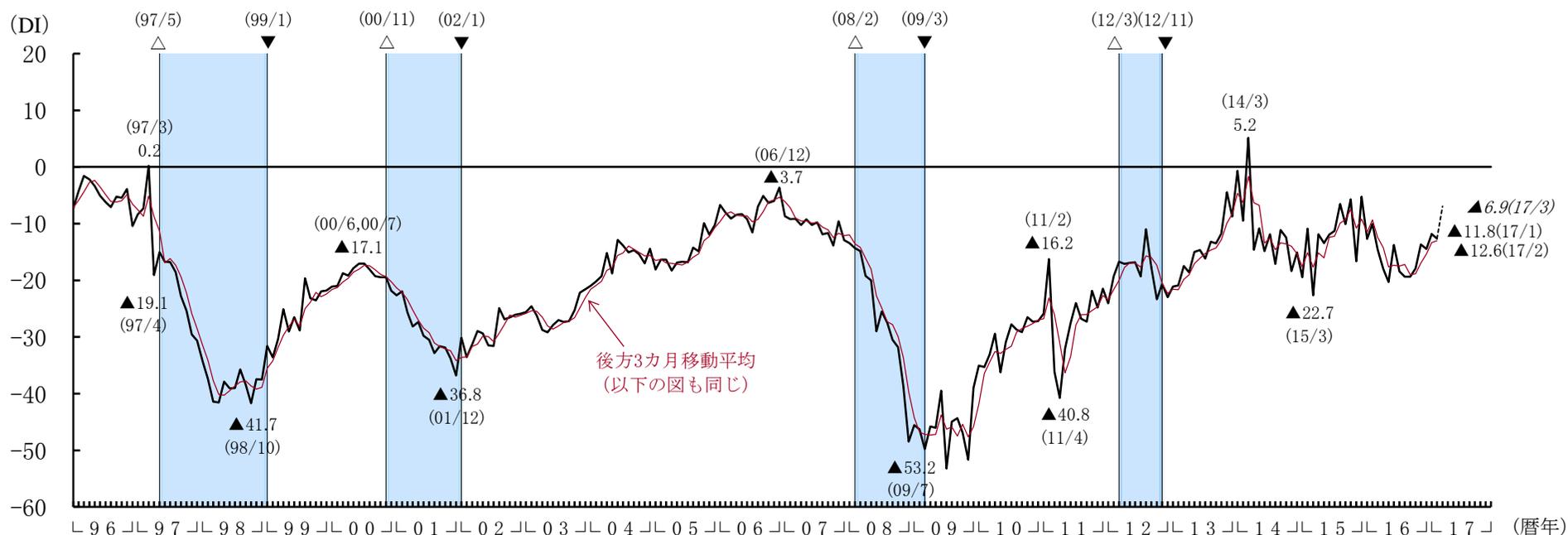
※総務省「経済センサス」（平成24年）における業種および地域構成に合うように、データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 2月の売上DIは、1月からマイナス幅が0.8ポイント拡大し、▲12.6となった。3月は、▲6.9とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲18.3→▲22.9)、非製造業(▲11.2→▲11.9)ともにマイナス幅が拡大した。3月は、製造業では▲21.7、非製造業では▲4.9と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、サービス業と運輸業を除く全ての業種でマイナス幅が拡大している。3月は、卸売業と運輸業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

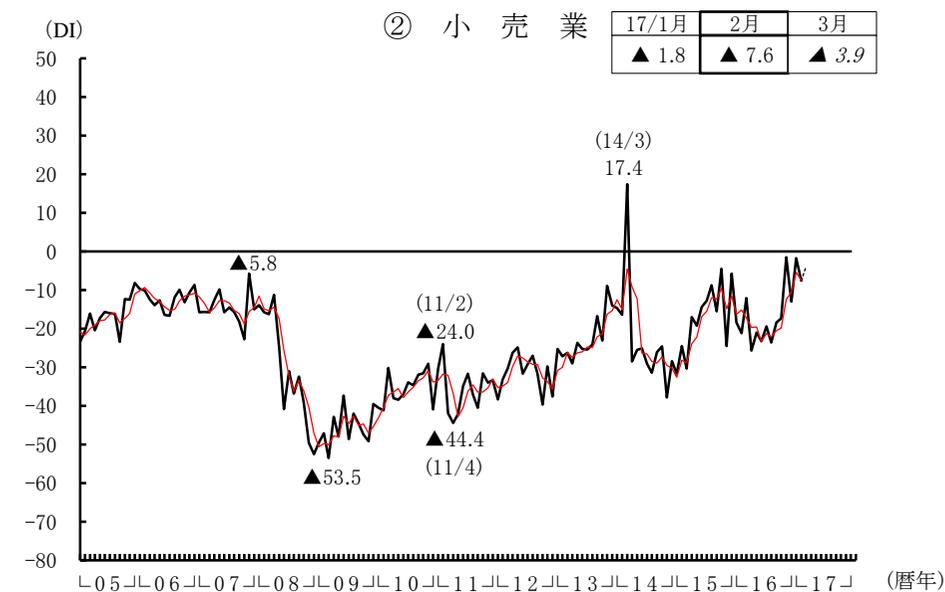
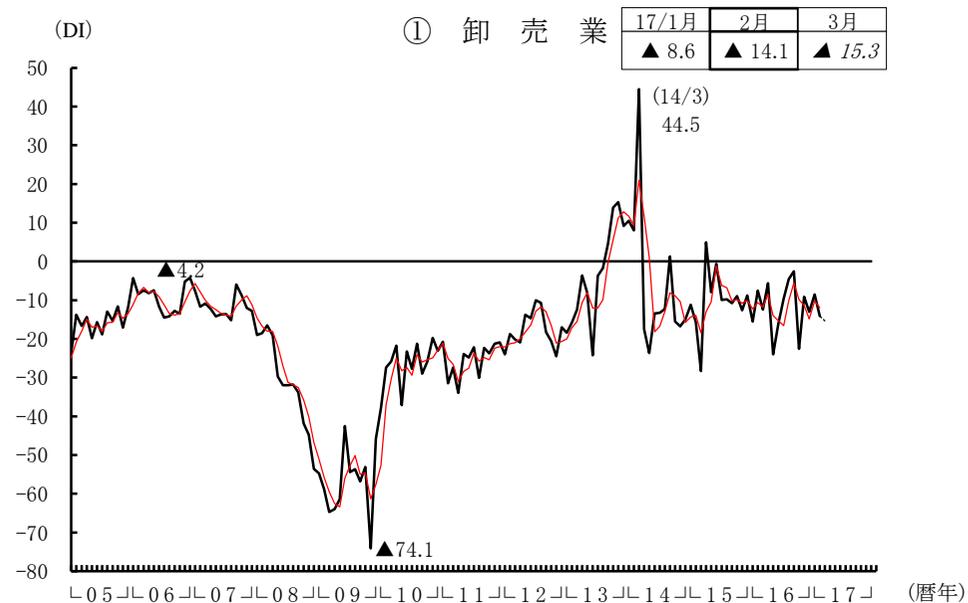
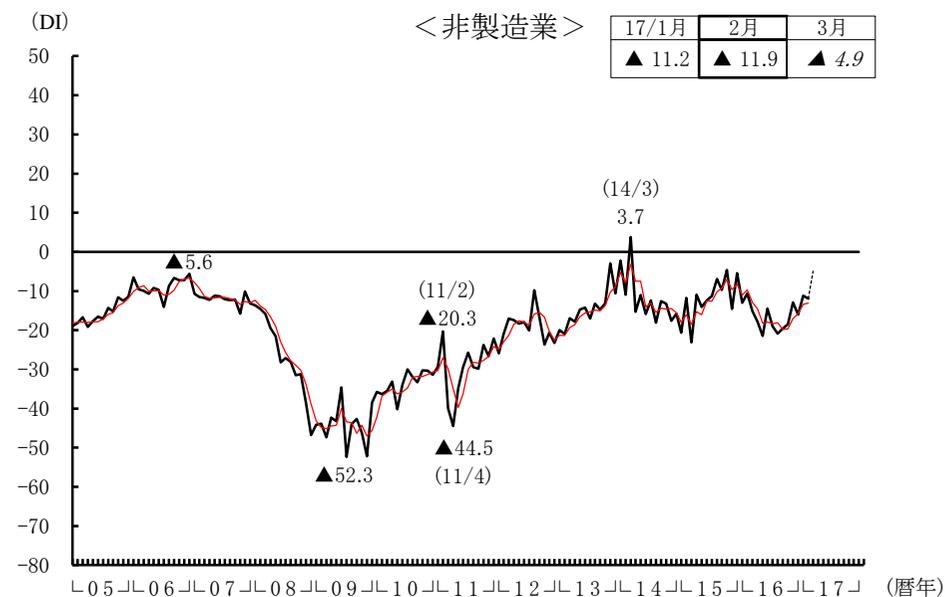
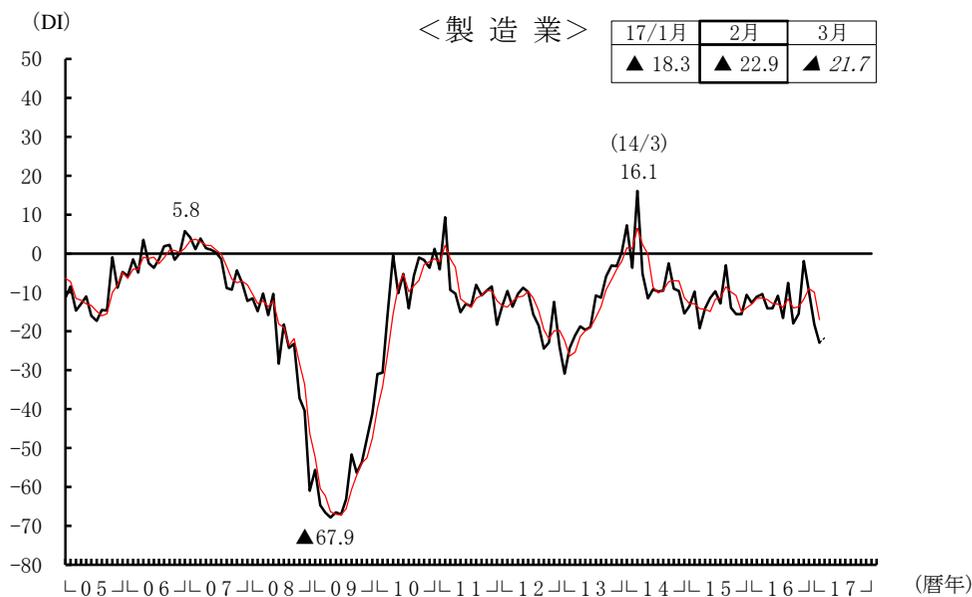
	2016/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2017/1月	2月	3月
実績	▲10.1	▲14.6	▲18.0	▲20.3	▲13.8	▲18.4	▲19.3	▲19.3	▲17.9	▲13.7	▲14.5	▲11.8	▲12.6	-
見通し	▲8.1	▲3.5	▲6.4	▲15.8	▲12.6	▲13.6	▲13.3	▲13.8	▲8.0	▲8.9	▲5.0	▲5.4	▲2.6	▲6.9



(注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャド一部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



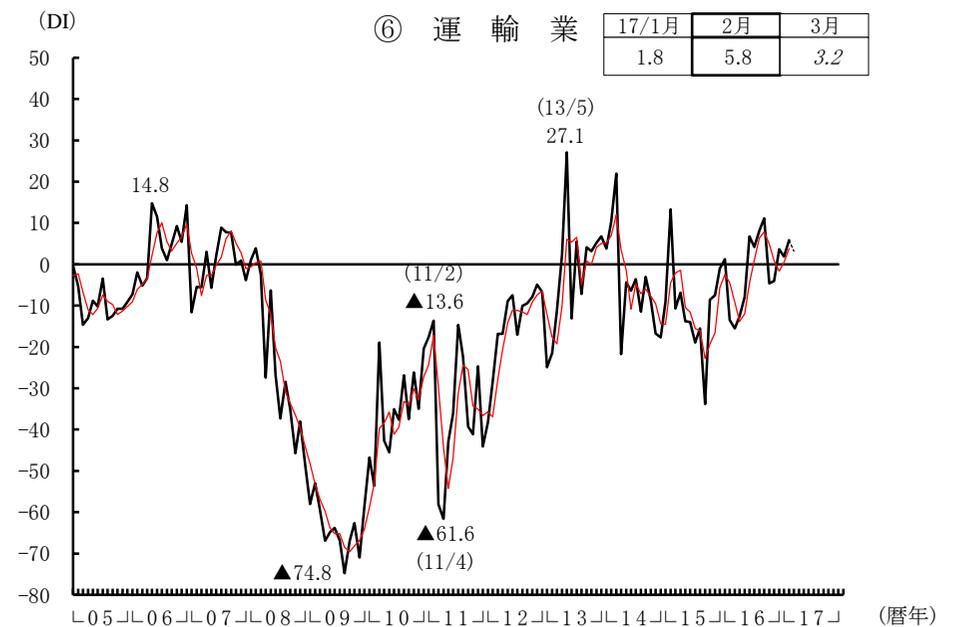
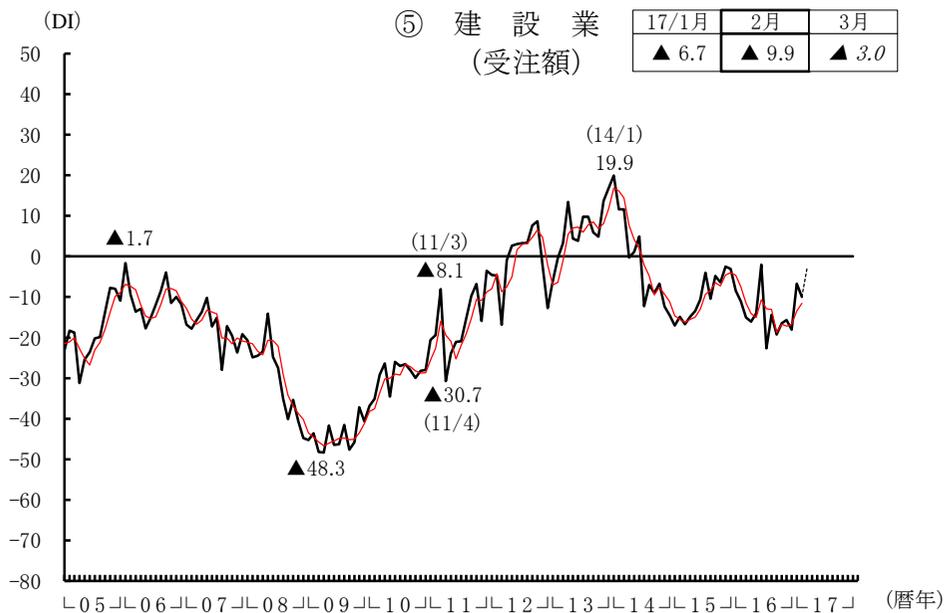
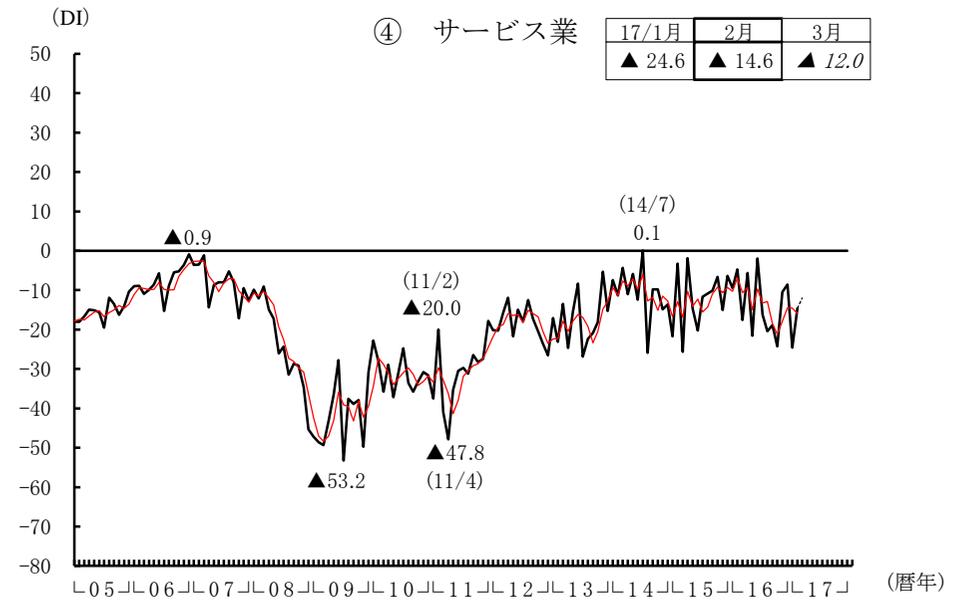
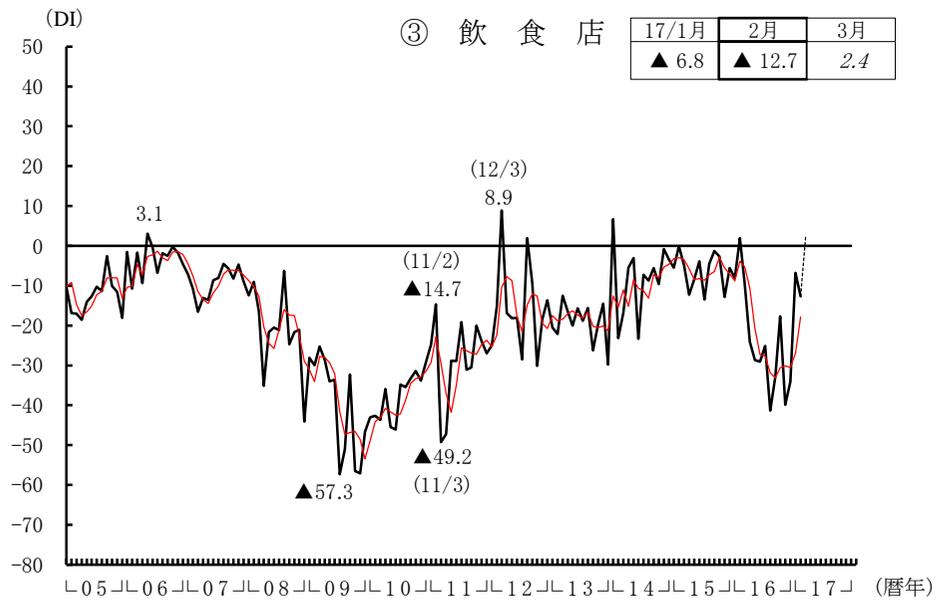


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

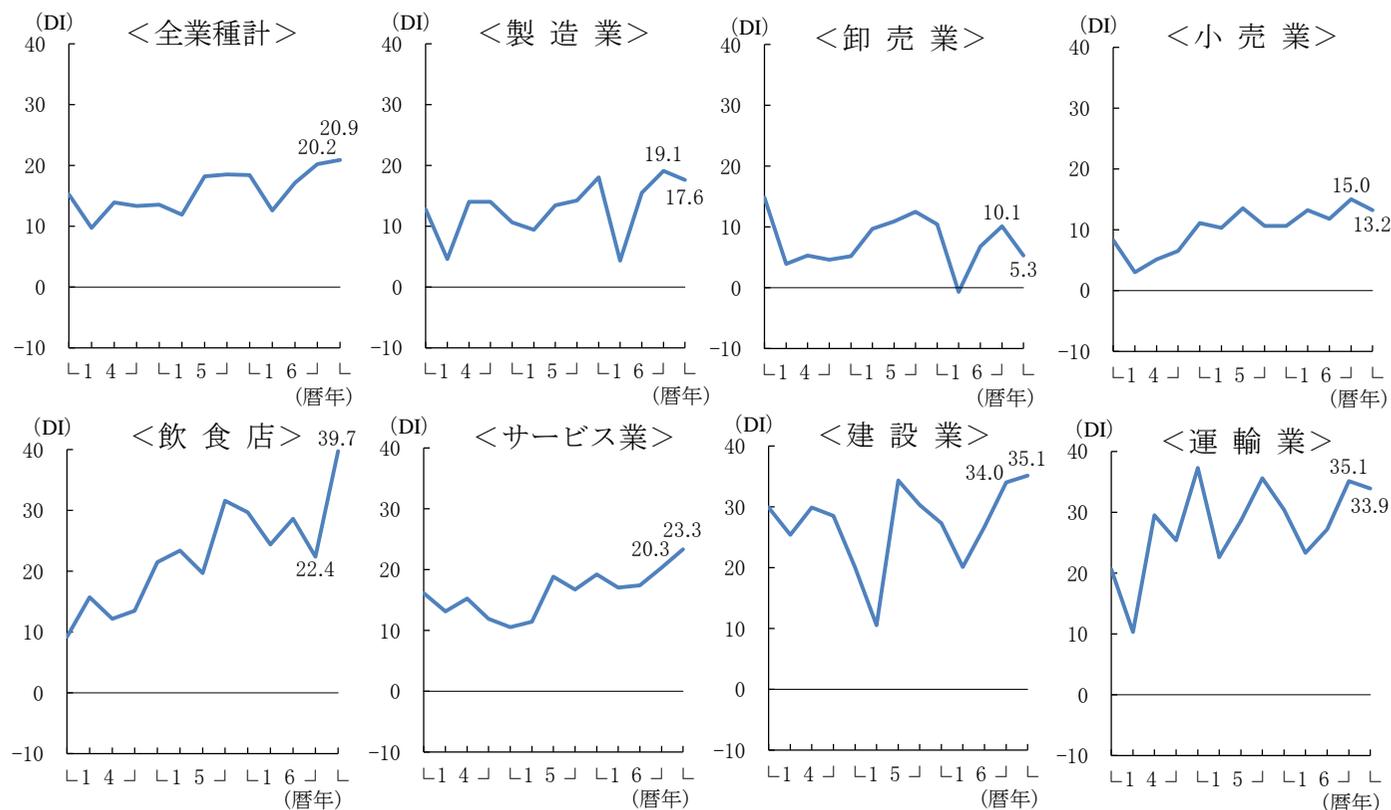
	2015年 9月	10月	11月	12月	2016年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2017年 1月	2月	3月	
製造業	▲ 13.9	▲ 15.5	▲ 15.6	▲ 10.6	▲ 12.7	▲ 11.1	▲ 10.5	▲ 14.1	▲ 14.1	▲ 10.9	▲ 16.6	▲ 7.6	▲ 18.0	▲ 15.5	▲ 2.0	▲ 9.7	▲ 18.3	▲ 22.9	▲ 21.7	製造業
金属・機械	▲ 18.3	▲ 18.9	▲ 17.2	▲ 9.2	▲ 11.0	▲ 15.0	▲ 10.9	▲ 16.3	▲ 13.8	▲ 4.3	▲ 19.7	▲ 2.1	▲ 4.5	0.3	▲ 2.6	13.4	▲ 11.2	▲ 9.2	▲ 14.0	金属・機械
その他製造	▲ 10.9	▲ 11.9	▲ 19.3	▲ 10.9	▲ 13.8	▲ 6.6	▲ 8.0	▲ 8.3	▲ 13.7	▲ 15.2	▲ 12.4	▲ 19.2	▲ 30.4	▲ 28.2	▲ 6.2	▲ 28.9	▲ 23.6	▲ 33.5	▲ 24.5	その他製造
非製造業	▲ 9.7	▲ 4.6	▲ 14.5	▲ 5.4	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 15.1	▲ 17.8	▲ 21.5	▲ 14.4	▲ 19.0	▲ 20.8	▲ 19.6	▲ 18.5	▲ 12.9	▲ 16.0	▲ 11.2	▲ 11.9	▲ 4.9	非製造業
①卸売業	▲ 10.8	▲ 8.9	▲ 12.6	▲ 8.8	▲ 15.5	▲ 7.5	▲ 12.4	▲ 5.7	▲ 24.0	▲ 16.2	▲ 9.6	▲ 4.5	▲ 2.6	▲ 22.5	▲ 9.1	▲ 13.0	▲ 8.6	▲ 14.1	▲ 15.3	①卸売業
織・衣・食	▲ 8.4	▲ 0.7	▲ 8.8	▲ 9.8	▲ 18.7	▲ 17.1	▲ 21.2	▲ 13.9	▲ 27.6	▲ 32.3	▲ 24.4	▲ 15.1	▲ 2.6	▲ 27.0	▲ 23.5	▲ 33.9	▲ 32.0	▲ 33.8	▲ 23.7	織・衣・食
機械・建材	▲ 14.1	▲ 14.9	▲ 19.0	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 11.7	▲ 17.7	▲ 1.0	0.9	2.7	▲ 4.2	▲ 19.2	▲ 2.3	7.0	9.9	0.0	▲ 9.0	機械・建材
②小売業	▲ 15.5	▲ 4.6	▲ 24.5	▲ 5.8	▲ 18.5	▲ 21.2	▲ 12.1	▲ 25.7	▲ 21.1	▲ 23.3	▲ 19.4	▲ 23.6	▲ 18.5	▲ 17.4	▲ 1.5	▲ 13.0	▲ 1.8	▲ 7.6	▲ 3.9	②小売業
耐久消費財	▲ 8.6	▲ 2.2	▲ 15.8	▲ 2.0	▲ 6.4	▲ 22.8	▲ 9.6	▲ 30.2	▲ 18.8	▲ 19.2	▲ 15.6	▲ 16.9	▲ 8.2	▲ 16.9	▲ 6.6	▲ 11.2	▲ 21.0	▲ 22.8	1.9	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 16.6	▲ 4.9	▲ 25.5	▲ 7.4	▲ 21.8	▲ 20.6	▲ 13.0	▲ 23.5	▲ 22.8	▲ 23.9	▲ 19.8	▲ 24.4	▲ 20.1	▲ 17.4	0.1	▲ 14.5	1.0	▲ 4.3	▲ 4.7	非耐久消費財
③飲食店	▲ 1.3	▲ 2.6	▲ 12.9	▲ 5.5	▲ 8.0	2.0	▲ 9.6	▲ 24.1	▲ 28.7	▲ 29.1	▲ 25.1	▲ 41.4	▲ 32.8	▲ 17.6	▲ 39.9	▲ 34.1	▲ 6.8	▲ 12.7	2.4	③飲食店
④サービス業	▲ 10.1	▲ 6.6	▲ 15.1	▲ 6.4	▲ 9.5	▲ 4.8	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 21.6	▲ 2.0	▲ 16.2	▲ 20.4	▲ 18.9	▲ 24.3	▲ 10.5	▲ 8.6	▲ 24.6	▲ 14.6	▲ 12.0	④サービス業
事業所向け	▲ 17.0	▲ 19.7	▲ 18.0	▲ 9.2	▲ 7.2	10.0	▲ 16.5	▲ 13.3	▲ 9.4	▲ 10.2	▲ 8.8	▲ 9.4	▲ 16.2	▲ 9.6	▲ 1.1	▲ 18.4	▲ 19.5	▲ 12.1	▲ 14.2	事業所向け
個人向け	▲ 8.2	▲ 2.0	▲ 16.0	▲ 5.8	▲ 10.4	▲ 7.1	▲ 19.7	▲ 3.3	▲ 25.6	1.7	▲ 18.9	▲ 22.7	▲ 19.8	▲ 28.0	▲ 15.1	▲ 5.9	▲ 26.3	▲ 13.1	▲ 11.4	個人向け
⑤建設業	▲ 4.8	▲ 6.4	▲ 2.5	▲ 3.1	▲ 8.4	▲ 11.1	▲ 15.0	▲ 16.1	▲ 14.0	▲ 2.0	▲ 22.6	▲ 14.4	▲ 19.3	▲ 16.5	▲ 15.7	▲ 18.0	▲ 6.7	▲ 9.9	▲ 3.0	⑤建設業
⑥運輸業	▲ 33.8	▲ 8.6	▲ 7.5	▲ 1.0	1.2	▲ 13.5	▲ 15.5	▲ 12.5	▲ 7.9	6.8	4.2	8.2	11.1	▲ 4.6	▲ 4.1	3.7	1.8	5.8	3.2	⑥運輸業
道路貨物	▲ 40.7	▲ 10.8	▲ 9.2	▲ 1.9	1.9	▲ 19.4	▲ 15.1	▲ 8.4	▲ 0.7	12.0	12.1	11.0	18.2	4.2	▲ 4.6	6.5	2.6	▲ 3.1	2.1	道路貨物
個人タクシー	▲ 0.4	2.8	▲ 6.0	5.1	▲ 0.8	▲ 22.9	▲ 5.3	▲ 23.1	▲ 32.2	▲ 23.8	▲ 21.2	7.2	▲ 10.1	▲ 38.2	▲ 9.0	▲ 5.7	▲ 0.7	9.2	4.4	個人タクシー
全業種計	▲ 10.1	▲ 5.7	▲ 16.6	▲ 5.3	▲ 12.7	▲ 10.1	▲ 14.6	▲ 18.0	▲ 20.3	▲ 13.8	▲ 18.4	▲ 19.3	▲ 19.3	▲ 17.9	▲ 13.7	▲ 14.5	▲ 11.8	▲ 12.6	▲ 6.9	全業種計

(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

3 雇 用

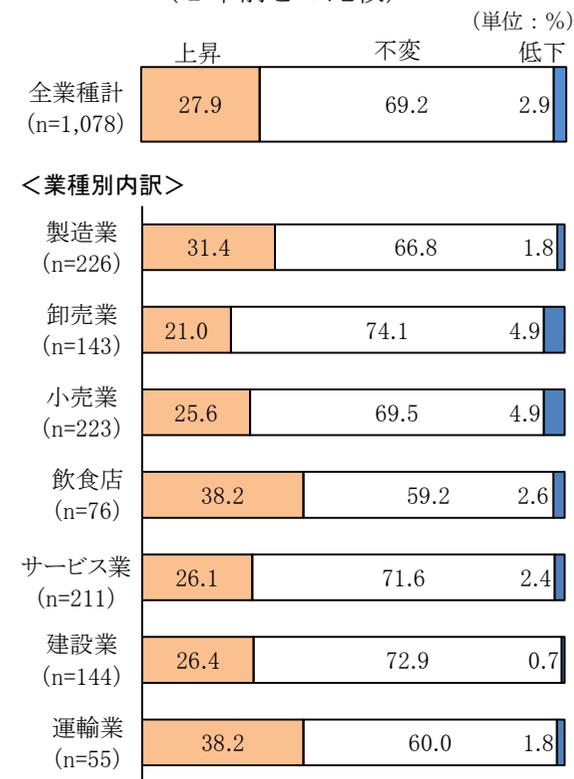
- 従業員過不足DIは、20.9となった。業種別にみると、飲食店が39.7と最も高く、次いで建設業（35.1）、運輸業（33.9）の順となっている。
- 従業員の給与水準が1年前と比べて「上昇」と回答した企業割合は、27.9%となった。業種別にみると、飲食店と運輸業が38.2%と最も高く、次いで製造業（31.4%）、建設業（26.4%）の順となっている。

図－4 従業員過不足DIの推移



(注) 1 このところ（3カ月程度）の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは、「不足」企業割合－「過剰」企業割合。

図－5 給与水準の動向
（1年前との比較）



(注) 定期昇給、昇格・降格による上昇・低下を除いての回答。